

平成26年度事業報告書

総括的事項

平成26年度を新たな事業活動のスタートと位置づけ、前年度に引き続き地域の産業振興と勤労者福祉向上をめざし、定款の目的達成と地域の発展のため、質の高いサービスを提供するとともに、事業の一層の効率的な運営により、経費削減を図り、「中期経営計画」に定めた改革方針や成果指標の達成に努めた。

(1) 産業支援事業

産学官の連携のもと、起業家の育成や既存企業の新分野への進出を支援するとともに、他の経済団体との連携を図りつつ、藤沢市と一体となった産業振興に取り組んだ。

湘南新産業創出コンソーシアム事業では、11月7日「湘南ビジネスコンテスト」来場者149名、12月13日「創業・新事業進出フォーラム」来場者345名にて盛況に開催をした。

また、新設の「湘南藤沢インキュベーションセンター」では、インキュベーションマネージャー等による総合支援を強化し、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスにある「慶應藤沢イノベーションビレッジ」のスタッフとの勉強会や交流会の開催、さらには入居企業のヒアリング等を実施した。

(2) 湘南勤労者福祉サービスセンター事業

会員のニーズや満足度を把握し、県内共済会等との多様なネットワーク活用や会員ニーズの変化に対応した柔軟なサービスの提供とともに、制度の充実とより質の高いサービスの提供を目指した。

会員数の拡大については、「神奈川県市町村振興助成金」を活用した未加入事業所の事業体験モニター事業やアンケート調査による加入促進に努め、加入促進専務員も活用しながら、積極的な取り組みを行い、増加を図ることができた。

(3) 公益目的達成受託等事業

「情報活用事業」については地域の情報化を支援するサービスの拡充を図るとともに、運営について十分な検討や調整に努めた。

地域の情報化を支える「情報システム運営事業」では、システム効率化を図るとともに、事業収支のシミュレーション作成など事業の抜本的な見直しをすすめた。

データ入力事業では、営業展開を図り、収益性の向上に努めた。

また、新たに取り組んだ「湘南藤沢スマイルアプリコンテスト」は、藤沢市内からも多数の応募があり、12月13日に110名の来場者で開催をした公開プレゼンテーションでは、藤沢市で公開するオープンデータを活用した作品等、アイデアあふれる作品が発表された。

(4) 総務管理部門

財務会計だけでなく、随時経営状況を把握する「管理会計」の強化や、各事業の進捗管理等の「目標管理」の徹底を図り、職員の資質向上のための研修や、資格等の取得奨励などに取り組んだ。

また、関係法令や公益会計基準に沿った適正な運営を行い、安定した経営基盤に努めた。

I. 産業支援事業

1. 湘南新産業創出コンソーシアム事業（負担金事業）

（1）コンソーシアム事務局運営事業（定款第4条第1号から第4号）

①目的

湘南新産業創出コンソーシアムの中核機能として、事業を円滑に運営するための事務局機能の充実と、企業の課題解決や経営資源の強化等を図るための各事業の取り組みを行う。

②事業内容

コンソーシアム事業の推進のため、運営委員会や各部会などを開催して事務局機能の充実を図るほか、企業への直接支援として、次の取り組みを行った。

a. 運営委員会・部会

- ・平成26年5月29日（木） コンテスト部会
- ・平成26年6月27日（金） 第58回 運営委員会部会
- ・平成26年8月 8日（金） 経営支援部会
- ・平成27年3月24日（火） 第59回 運営委員会

b. 公的助成金等申請支援業務

認定経営革新等支援機関として、企業に対して公的助成金等に関する情報提供や申請書ブラッシュアップ支援などを行った。

申請支援件数 10件

c. 個別相談業務

創業希望者や経営資源の課題を抱える企業からの相談に対して、解決の糸口となる指導や助言、必要に応じて専門家や大学、研究機関、企業などの紹介を行った。

d. 何でも相談会

- ・平成26年8月18日（月）知的財産に関する相談を行った。

e. 会員勉強会

- (a) 「ビジネスプラン作成講座～これだけは知っておきたい“ビジネスプランの基本のキ”」

＜ビジネスコンテスト連動事業＞

日 時：平成26年7月19日（土） 10時～17時

講 師：コンセイユ・モビリエ 代表 井上 真伯 氏

参加者：22名

- (b) 「プレゼンテーション スキルアップセミナー」

＜ビジネスコンテスト連動事業＞

日 時：平成26年10月9日（木） 18時～20時

講 師：ドルフィンスルー（株） 代表取締役 横川 隆司

参加者：18名

- (c) 「財務戦略の作り方」

＜コンソーシアム会員限定講座＞

日 時：平成27年 2月25日（水） 17時～19時

講 師：(株) I P J シニアコンサルタント 佐藤 徳志 氏

参加者：10名

③主な成果

- a. 公的助成金等獲得 2件 17,000千円
- b. 経営課題解決 48件



（藤沢市などからの負担金事業）

(2) 湘南ビジネスコンテスト事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町において起業や新事業展開を行う者を対象として、コンテスト形式によるビジネスプラン発表会を開催し、事業アピールの場や第三者の評価を得る機会を提供するとともに、応募者に対して専門家等と連携した手厚い支援を行うことにより、地域における起業や新事業展開を促進する。

②事業内容

「日本一の手厚い支援を目指す」をコンセプトに掲げて、藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町の2市1町で活躍する創業者、創業予定者による「創業プラン」、中小企業による「新事業プラン」を対象に、優れた技術、革新的事業モデルなどを発掘することを目的に実施した。

書類審査では、申請者より提出された「コンテスト申請書」（ビジネスプラン）の収益性、将来性、市場性などのあらゆる観点から審査を行い、5組の発表者を選出した。

次いで、最終審査となる11月7日（金）開催の「第15回 湘南ビジネスコンテスト」において公開プレゼンテーションを実施し、事業への熱意、遂行能力などを加えた総合審査により、各受賞者を決定した。

コンテスト終了後においてはフォローアップを実施し、地域で展開する際の各種事業課題の解決を図った。

本事業は、産業競争力強化法に基づく認定特定創業支援事業（平成26年3月20日認定）として実施した。

a. 成長支援システム

- (a) 書類審査フォローの実施
- (b) ビジネスプラン作成講座の開催
- (c) 専門家による個別コンサルティング指導の実施
- (d) ビジネスプラン作成講座の開催
- (e) プレ・プレゼンテーションの実施
- (f) 終了後の応募者全員を対象とした、終了後の経営戦略フォローの実施

b. 「第15回 湘南ビジネスコンテスト」開催

- (a) 開催日時 平成26年11月7日（金） 13時30分～18時00分
(17時00分～ レセプション)
- (b) 開催場所 藤沢商工会館

c. 受賞者一覧

- (a) ビジネス大賞【事業・研究助成金 30万円】
発表名： 高輝度超残光蓄光板への特殊印刷サービスの展開
発表者名：（株）トーカイ
 - (b) ビジネス準大賞【事業・研究助成金 5万円】
※評点が僅差だったため、助成金額を変更して2社に授与した。
発表名： モバイル端末の動きを集計・解析する「振れ振れプラットフォーム」の開発
発表者名：（株）グローカリズム
発表名： 保育園への習い事講師派遣事業
発表者名：（株）湘南BUN 小林 琴美
 - (c) なでしこ起業家賞【事業・研究助成金 5万円】
発表名： 保育園への習い事講師派遣事業
発表者名：（株）湘南BUN 小林 琴美
 - (d) NICT賞
発表名： モバイル端末の動きを集計・解析する「振れ振れプラットフォーム」の開発
発表者名：（株）グローカリズム
 - (e) 来場者賞【事業・研究助成金 3万円】
発表名： 高輝度超残光蓄光板への特殊印刷サービスの展開
発表者名：（株）トーカイ
- d. その他の出場者
発表名：「湘南ものづくりサロン」を有するデザインコンサル

発表者名： コメヤデザイン 山下 公明
発表名： 遠隔おでかけサービス事業
発表者名： リモートリアルフォーラム湘南 服部 宏行

e. 審査員

審査委員長 河野 英一 氏 (日本大学生物資源科学部 副学長・学部長)
審査委員 出縄 良人 氏 (日本クラウド証券(株) 経営顧問)
土屋 善敬 氏 (TAO税理士法人 代表社員)
原田 努 氏 ((株) ジャステックス 代表取締役社長)
鹿住 倫世 氏 (専修大学 商学部 教授)
特別審査員 和佐 徹哉 氏 (日本経済新聞社 横浜支局 支局長)
ゲスト審査員 山下 隆 氏 (NICT ICTメンタープラットフォーム メンター)

③主な成果

- a. 応募件数：仮申請書35件、本申請書20件
- b. 来場者数：149名
- c. コンテスト支援件数：36件
- d. 法人化：1件



(藤沢市・藤沢商工会議所・茅ヶ崎市・寒川町からの負担金事業)

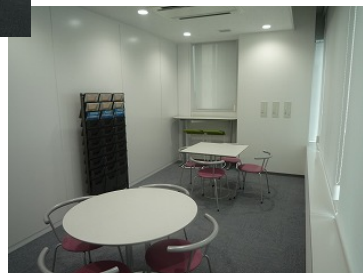
(3) 都市拠点型起業家育成施設運営事業 (定款第4条第3号)

①目的

都市拠点型起業家育成施設の運営により、創業希望者や創業間もない企業など入居者への総合的な支援を行い、育成企業の市内定着を目指す。

②事業内容

<都市拠点型起業家育成施設の概要>



○名称

湘南藤沢インキュベーションセンター (SFIC)

○所在地

藤沢商工会館 (ミナパーク) 3階

○延べ床面積

約290㎡ (約8.7坪)

○構成

オフィス 13室

シェアード (共用) オフィス 1室

共用会議室 1室

交流コーナー 1カ所

<入居企業一覧>

	会社名	業種・事業内容
1	シェアードオフィス	シェアードオフィス利用登録者は別表参照。
2	Forest Info	分収林・私有林の測定調査および測定データの販売
3	(株) アンドユー	I C Tを活用した地域密着のヘルスケア事業の展開
4	テクノステップ (株)	電子機器の設計・開発
5	(株) 水素調理	水素水を用いた調理器具等の設計・開発・販売
6	(株) フジマニパブリッシング	フリーペーパー「フジマニ」の出版・イベント企画 (発行の対象エリア拡大および売上規模も成長したため、平成27年3月末をもって市内に移転)
7	(株) グローカリズム	ウェブサービス開発、アプリケーション開発 ほか
8	(株) 湘南先端材料研究所	繊維強化セラミック材料の研究・開発・販売
9	林業サプライチェーン研究所	森林所有者向け金融商品の開発と融資システムの開発
10	(有) レーザー分光	電子光学・理化学機械器具の設計・開発
11	(株) NAVICO	流通・物流業向けソフトウェアの開発・運用 ほか
12	(株) 分析屋	データ解析支援・システムインテグレーション ほか (従業員が20名以上になり、かつ売上規模も成長したため、平成27年1月末をもって市内に移転)
12	ファブインスツルメンツ (株)	半導体製造装置の提案・販売 (平成27年2月、シェアードオフィスより移転)
13	(株) ロケッコ	スマートフォン向けアプリケーションの開発
14	(有) オフィス結アジア	ソフトウェア設計・開発・販売

<シェアードオフィス利用登録一覧>

	会社名	業種・事業内容
1	ファブインスツルメンツ (株)	半導体製造装置の提案・販売(S F I C 個室へ移転)
2	(株) KYウッド	外国産材木等の輸入販売
3	アテント湘南	知的財産に関する情報整理
4	個人	企業・個人向けの研修企画等
5	個人	I C Tを活用した服飾・雑貨等の販売

<事業内容>

藤沢商工会館3階に設置された都市拠点型起業家育成施設「湘南藤沢インキュベーションセンター(S F I C)」を、施設所有者である藤沢商工会議所から賃借し、入居者からの賃料収入及び藤沢市からの負担金等により運営する。

なお、当事業については、産業競争力強化法に基づく認定特定創業支援事業(平成26年3月20日認定)としても実施している。

a. インキュベーションマネージャーによる支援

インキュベーションマネージャーが関係機関や専門家と連携し、当該施設の入居者に対し、経営、財務、人材、販路開拓などに関する総合的な支援を行った。

支援件数 80件

b. 入居者同士の交流促進による事業者連携の促進

入居者同士が顔を合わせる機会を設け、入居者間による取引のきっかけを創出した。

入居者交流業務

・平成26年 5月 8日(木) S F I C入居者懇親会

・平成26年10月22日(水) S F C - I Vとの共同開催(於S F I C)

・平成27年 2月 4日(水) S F C - I Vとの共同開催(於S F C - I V)

入居者勉強会

- ・平成26年10月 9日(木)
- ・平成26年10月22日(水) SFC-IVとの共同開催(於SFIC)
- ・平成27年 2月 4日(水) SFC-IVとの共同開催(於SFC-IV)

③主な成果

- a. 入居率100%
- b. 退去企業 2社 退去後も藤沢市内にて事業を継続。
- c. 新規入居企業 1社
- d. 入居者の法人化 3社
(藤沢市からの負担金事業)

(4) 創業・新事業進出フォーラム事業(定款第4条第2号及び第3号)

①目的

産学官連携により、創業希望者、創業者及び新事業に取り組む事業者等を対象に、知識習得、意欲向上、ネットワーク拡大の場を提供し、地域における創業の促進や新事業の拡大を図る。

②事業内容

平成25年度までの「湘南発!産学交流テクニカルフォーラム」(地元大学が一堂に会する産学連携イベント)を見直し、産学官連携と広域連携により、成長著しい地域企業による講演、「創業」、「新事業進出」、「産学連携」などのテーマに合わせた複数ブースの展示会ならびに出展者ピッチ、さらには来場者と出展者の交流を深めるレセプションを行い、広く新産業創出の取り組みをPRした。

- a. 日時 平成26年12月13日(土) 13時~18時
(レセプション 17時20分~)

- b. 場所 藤沢商工会館

c. 基調講演会

ヒット商品を生み出した湘南藤沢発ベンチャー企業2社による具体的な事例発表や成長戦略、事業の展開手法などについて紹介した。その後はモデレーターを交えて、成功への転換期などについて掘り下げたほか、地域特性や地域連携の可能性についてディスカッションを行った。

- (a)「なぜ、2万円のワインボトル入り日本茶 ROYAL BLUE TEA が売れるのか?
ワインボトル入り日本茶 ~進化するおもてなし~」

講師:ロイヤルブルーティージャパン(株)

代表取締役 吉本 桂子氏

- (b)「湘南発!ヒットゲームを目指すものづくり」

講師:(株)シフト

開発統括/ゲームデザイナー

保井 俊之氏

ゲームデザイン部門 ゲームデザイナー

征矢 健太郎氏

モデレーター:(一財)SFCフォーラム 事務局長 廣川 克也氏

d. ブース出展者ピッチ&ブース見学

「創業」、「新事業進出」、「産学連携」などのテーマに合わせた複数ブースを設営。各出展者の2分間ピッチにより自社の事業や最新技術などをアピールして、見学を行う上での予備知識とした。

- (a)「創業」ブース:湘南藤沢インキュベーションセンター入居企業12社の出展。

<出展企業>

(株)グローカリズム	(株)ロケッコ	(有)オフィス結アジア
(株)NAVICO	(株)分析屋	テクノステップ(株)
Forest Info	林業サプライチェーン研究所	(株)アンドユー
(有)レーザー分光	(株)フジマニパブリッシング	(株)水素調理

(b) 「新事業進出」ブース：成長産業であるロボット関連技術の企業を紹介した。

<出展企業>

- ・(株) 移動ロボット研究所
- ・湘南ロボケアセンター (株)

(c) 「産学連携」ブース：藤沢市・茅ヶ崎市の各大学による研究内容や産学連携の成果（具体的製品・サービス）を紹介した。

<出展大学>

- ・湘南工科大学 機械工学科 加藤研究室
- ・日本大学生物資源科学部 フードコーディネート研究室
- ・慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス 渡辺賢治研究室
- ・文教大学 湘南校舎 情報システム学科 川合研究室

e. 創業者、新事業進出企業向け施策説明会

「創業」や「新事業」向けの補助金紹介ならびにJ-net 21やミラサポといったツール紹介を中小企業基盤整備機構 関東本部より行った。

f. レセプション

g. 併催事業

(a) 湘南ふじさわスマイルアプリコンテスト

「明るい未来を実現し、誰もが安全・安心で楽しく便利になるアプリやアイデアを募集する」アプリコンテストの最終プレゼンテーションを当日の午前中に実施し、フォーラム開会式後に受賞者発表、授与式を執り行った。

(b) 全日本製造業コマ大戦

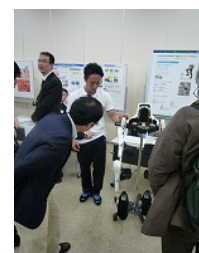
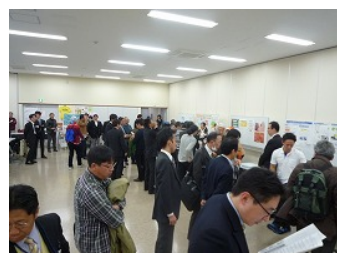
平成27年2月15日に開催される「世界コマ大戦」の前哨戦として「藤沢場所」を開催した。

(c) 日本大学名物「ハム・ソーセージ即売会」

日本大学生物資源科学部 食品加工実習センターで製造販売されている「ハム・ソーセージ」の即売会会場を藤沢商工会館1階に設けた。

③主な成果

参加人数 345名



(藤沢市などからの負担金事業)

(5) 大学見学会事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

市内企業による大学見学会を開催し、産学連携を推進することにより、市内企業のイノベーション促進を図る。

②事業内容

湘南新産業創出コンソーシアムによるネットワークを基に、藤沢市周辺に立地する大学（日本大学生物資源科学部・慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス・湘南工科大学・文教大学湘南校舎など）の見学会を開催し、市内企業がものづくり／デザイン／ICT／生物資源など大学の研究内容等を知ることができる機会を提供するとともに、参加企業と大学研究者との意見交換の場を設けるなど、産学連携を推進した。

見学先：日本大学生物資源科学部

日時：平成27年3月9日（月）13時30分～16時30分

内容：a. オリエンテーションI

「日本大学生物資源科学部の概要紹介」

紹介：学部次長 長谷川 功 氏

b. 食品・食材の開発に繋がる研究紹介

- (a) 「新規機能性食品開発のための戦略」
紹介：生命化学科 食品化学研究室 教授 熊谷 日登美 氏
- (b) 「ニジマス魚醤の創成とその特性について
～未利用資源の有効利用と高付加価値化に向けて～」
紹介：食品生命学科 食品資源利用学研究室 助教 成澤 直規 氏
- c. 森林資源利用に関する研究紹介
「森林に放置された未利用資源から新しいプラスチックや化学原料を
生産する。
—森林化学と森林バイオテクノロジーが拓く新たな可能性—」
紹介：森林資源科学科 バイオマス資源化学研究室 教授 片山 義博 氏
- d. 先端食機能研究センターの見学
最先端の機材を揃えたセンターの見学に加え、どのようにセンターが機能しているかなど紹介いただいた。
紹介：センター長 森永 康 氏
- e. 総合研究所の見学
学科の枠組みを越えたプロジェクトを推進すべく設置された同研究所の設備、およびプロジェクト成果など紹介いただいた。
紹介：所長 浅野 隆司 氏
- f. オリエンテーションⅡ・名刺交換会（16：10～16：30）
質疑応答、および参加企業と②～⑤の研究者との名刺交換会を実施した。
備 考：本事業は、藤沢商工会議所工業部会と連携し実施した。

③主な成果

参加数 29社 参加事業者と研究室との橋渡し 2社



(藤沢市からの負担金事業)

(6) 海外事業展開等支援事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目 的

中小企業の海外事業展開等を支援するため、(独)日本貿易振興機構（ジェトロ）や神奈川県等との連携により、中小企業と海外企業とのビジネスマッチングを促進する。

②事業内容

ICT分野の市内企業からの要望に基づき、ベトナム地域を対象としたビジネス交流をジェトロの地域間交流支援（Regional Industry Tie-Up：RIT）事業により実施するとともに、海外事業展開に関する市内企業からの相談に対応する業務を実施している。

a. ベトナムとのビジネス交流（ICT分野）

ミッション派遣の実施。

期 間：平成26年8月24日（日）～平成26年8月30日（土）

場 所：ベトナム社会主義共和国

ホーチミンシティ（8月24日～27日）

ハノイ（8月27日～30日）

商談数：55件

成約見込み：4件

b. 海外事業展開に関する相談業務

海外事業展開に関する市内企業からの相談について、ジェトロや神奈川県等の支援機関への橋渡し支援を中心に対応を行なった。

出張・窓口相談：4件

専門家企業訪問：5件

③主な成果

- a. 中小企業と海外企業とのビジネスマッチングの成約→成約見込み4件
 - b. 海外企業の国内誘致
 - c. 海外展開に関する企業に役立つ情報を提供する。→JETRO「専門家による新興国進出個別支援サービス」の紹介（利用企業1件）
- （ジェトロ地域間交流支援事業・藤沢市からの負担金事業）

(7) デジタルコンテンツ産業集積事業（定款第4条第3号及び第4号）

①目的

地域資源を活用したコンテンツやアプリケーション開発に資する研究や情報交換の場の提供、プロモーションを含めたコンテンツ関連産業への各種支援を拡充することにより、デジタルコンテンツ産業の集積を図る。

②事業内容

藤沢市からの受託事業「湘南スマートフォンアプリコンテスト」におけるフォローアップを行うとともに、ICT系企業におけるオープンデータの活用度調査などを行った。

<調査項目>

- a. 行政や財団への希望支援や施策について
- b. ICT系の地域内ネットワークの組成の可能性について
- c. コンテンツ産業への関心度について
- d. オープンデータの活用について

③主な成果

8者からのヒアリング調査を実施。
（藤沢市からの負担金事業）

(8) コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス支援事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

地域社会の課題解決に向けて、市民、NPO、企業など、様々な主体が協力しながらビジネスの手法を活用して取り組むコミュニティビジネス（CB）／ソーシャルビジネス（SB）を推進し、地域における新たな起業や雇用の創出等を通じた地域活性化を目的とする。

②事業内容

平成21年度から平成25年度の5年間においてコミュニティビジネスに特化した事業を展開し、一定の成果と効果を得ている。平成26年度よりさらなる発展のため、社会貢献事業に特化したビジネス（ソーシャルビジネス）においても、積極的な支援を行なった。また、CB／SB事業者にとって、他事業者との連携は相互に効果をもたらすため、新たに定例的な事業者交流会を開催するとともにソーシャルメディア（Facebook等）を積極的に活用している。

- a. CB／SB支援担当者会議（年2回）
 - (a) 平成26年9月12日（金）：日比谷コトづくり塾「キャラクタ戦略で地域を元気にする」セミナー参加
 - (b) 平成27年2月18日（水）：広域関東圏コミュニティビジネス協議会シンポジウム参加
- b. セミナーの開催 2回
 - (a) 平成26年7月23日（水）、30日（水）コミュニティビジネスをはじめようセミナーの開催 参加者8名
 - (b) 平成27年1月21日（水）、28日（水）コミュニティビジネスをはじめようセミナーの開催 参加者6名
- c. 事業者ネットワークの形成
 - (a) 平成27年3月7日（土）ネットワーク交流会の開催 参加者20名
- d. CB／SB事例発表会
 - (a) 平成27年3月7日（土）湘南藤沢CBネットワーク事例発表会の開催 参加者36名
- e. CB／SB経営相談 窓口相談・出張相談24件（うち専門家相談2件）
専門家事業診断 5件

③主な成果

C Bの有用性を内外にPRし、発展へと結びつけ、地域課題解決に向けたビジネスを実施する事業者の発掘・育成に努めた。
(藤沢市からの負担金事業)

2. 産業支援受託事業

(1) 藤沢市大学連携型起業家育成施設支援事業 (定款第4条第3号)

①目的

大学発のシーズの事業化など、大学と連携して新事業に取り組む起業家や事業者を支援し、育成企業の市内定着を目指す。

②事業内容

(独) 中小企業基盤整備機構が慶應義塾大学、神奈川県、藤沢市と連携して運営する大学連携型起業家育成施設「慶應藤沢イノベーションビレッジ (SFC-IV)」にインキュベーションマネージャー (IM) 及び事務員を派遣し、経営、財務、人材、販路開拓などに関して、入居者に対する総合的な支援を行うとともに、施設退去後のフォローアップを行った。

なお、当事業については、産業競争力強化法に基づく認定特定創業支援事業 (平成26年3月20日認定) としても実施している。

③主な成果

部屋数 34 部屋 入居部屋数 32 部屋 入居者数 17 社 入居率 94%

a. メディア戦略支援

日経産業新聞、神奈川新聞、日本経済新聞、日本テレビ「People Management TV」、「スクール革命」などにより事業アプローチ。

b. 公的助成金等の獲得

公的助成金等申請支援件数 6件

(a) (株) 音力発電、スペースリンク (株) は、「平成25年度補正 中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業1次公募 (二次締切り)」の補助事業者それぞれ採択された。

(b) スペースリンク (株) は、NEDOの「低炭素社会を実現するナノ炭素材料実用化プロジェクト/ナノ炭素材料の応用基盤技術開発」委託事業に採択された。

c. 公的助成金等の獲得 3件 51,005千円

(藤沢市からの受託事業)

(2) 藤沢市中小企業融資制度運営事業 (定款第4条第12号)

①目的

市内中小企業の振興と経営の安定を図り、地域経済の発展と活性化に寄与する。

②事業内容

a. 藤沢市中小企業融資制度の受付業務

区分	新規申請		新規貸付		貸付残	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
中小企業支援資金 (貸付利率年2.1%以内)	169件	1,339,254千円	153件	1,094,274千円	292件	1,848,510千円
景気対策特別資金 (貸付利率年1.4%以内)	65件	589,400千円	56件	520,400千円	536件	2,084,818千円
小規模企業緊急資金 (貸付利率年2.3%以内)	5件	13,600千円	2件	6,000千円	18件	12,095千円
雇用安定対策特別資金 (貸付利率年1.1%以内)	3件	20,000千円	2件	10,000千円	3件	21,525千円
合計	242件	1,962,254千円	213件	1,630,674千円	849件	3,966,948千円
前年度	128件	1,160,339千円	106件	934,808千円	820件	3,939,642千円

b. 信用保証料補助業務

区 分		件 数	金 額	補助額
26年度	市制度融資	170件	20,601,234円	支払った信用保証料の80% (上限20万円)
	県創業支援融資	16件	2,211,600円	
前年度	市制度融資	99件	13,848,546円	
	県創業支援融資	17件	2,170,964円	

c. セーフティネット保証（経営安定関連保証）の認定業務

[認定状況]

区 分	件 数	備 考
5号認定	65件	建設業30件、製造業9件 その他26件
前年度	180件	建設業55件、製造業45件、その他80件
4号認定	1件	大雪に起因して売上高等が減少した企業
前年度	—	—
7号認定	1件	金融機関の支店の削減等による経営の相当程度の合理化により借入れが減少している中小企業者を支援するための措置。
前年度	—	—

d. 小売店等小企業緊急資金融資事業の債権管理業務

[管理状況]

区 分	期首貸付残高	貸付増加額等	貸付減少額等	残 高
件 数	4件	0件	0件	4件
金 額	3,951,546円	0円	170,000円	3,781,546円

(藤沢市からの受託事業)

(3) 地域景気動向調査事業（定款第4条第4号）

①目 的

藤沢市域の景気動向と企業ニーズを的確に把握し、行政の経済施策と市内企業の事業展開の指針とするための調査を行う。

②調査対象

4業種（製造業・建設業・サービス業・小売卸業） 350社

③事業内容

年2回（9月期、3月期）の基準月の前月20日前後で、市内企業350社を対象に調査票を発送し、基準月の5日前後にアンケート回収・集計・分析を行い、翌月に報告書を作成し結果を報告する。規定の調査項目に加え、タイムリーなテーマ設定による設問を追加して調査を行うとともに、調査票回収と並行して市内企業20社にヒアリング調査を実施した。

④調査回数

第67回 平成26年9月（4月～9月期）

第68回 平成27年3月（9月～3月期）

⑤調査結果

藤沢市公式ホームページにて公表

⑥主な成果

既存企業の実態や企業ニーズおよび動向を調査により把握し、支援の方策検討および実行材料とすることができた。

(藤沢市からの受託事業)

(4) インキュベーションマネジャー（IM）研修（定款第4条第2号）

①目 的

インキュベーションマネジャー（IM）養成機関から研修生を受け入れ実地研修を行うこ

とにより、財団職員の起業支援に関するスキルアップとIMのネットワーク作りを行う。

②事業内容

(一財)日本立地センター主催のIM養成研修の現地研修機関に登録し、研修者を受け入れて実地研修を行った。

また、一般社団法人日本ビジネスインキュベーション協会(JBIA)の認定IMとして登録することで、対企業への信用度を維持した。

【研修受入】

これまでに培った財団の企業支援等に関するノウハウを伝えた。

平成26年 8月 7日～ 8日 4名

平成26年 9月11日～12日 3名

【IMの登録】

登録人数：7名

③主な成果

全国各地より集まるIM研修生との交流を基に、IMの広域的な連携を構築したことで、企業支援における支援の選択肢を増加させた。

(一財)日本立地センターからの受託事業)



Shiokaze Shonan

II. 湘南勤労者福祉サービスセンター事業

湘南勤労者福祉サービスセンター事業（負担金事業（一部受託事業を除く））

<サービスセンターの概要及び会員数目標>

①目的

中小企業が独自に行うことが難しい福利厚生事業等を藤沢市、鎌倉市及び茅ヶ崎市の3市広域事業として実施し、3市の中小企業の従業員及び事業主の福祉向上と企業の経営安定を図る。

②目標会員数

11,200人（藤沢市7,100人 鎌倉市2,800人 茅ヶ崎市1,300人）

- a. 加入促進員による加入促進活動の実施
- b. 未加入事業所紹介キャンペーンの実施
- c. 未加入事業所紹介特別キャンペーンの実施
- d. 財団のネットワーク活用
- e. 商工会議所との連携

③加入対象とメリット

藤沢市、鎌倉市及び茅ヶ崎市の事業所で常時雇用する従業員300人以下の事業主と従業員を対象に、ひとり月額500円の会費で福利厚生事業等を実施する。

- a. 事業主…福利厚生の充実と企業の発展、永年勤続の奨励、従業員の確保、税制面の優遇等
- b. 従業員…各種慶弔給付の支給、低廉での福利厚生事業の参加、割引施設の利用等

④加入状況

区分	全体	藤沢市	鎌倉市	茅ヶ崎市
企業数(件)	2,114	1,563	431	120
期首(4月)	2,069	1,576	412	81
増減	45	△13	19	39
会員数(人)	10,775	7,002	2,739	1,034
期首(4月)	10,402	6,902	2,634	866
増減	373	100	105	168

(1) 勤労者等の生活安定に関する事業（定款第4条第7号）

①目的

在職中に安心して生活できる環境づくりのための事業を実施する。

②事業内容

a. 慶弔等給付金事業

結婚、出産、入学祝金、傷病見舞金、死亡弔慰金等の各種慶弔金及び永年勤続報奨金の給付を行なった。

b. あっせん事業

(a) 生活資金（中央労働金庫）

(b) 火災共済等（全労済）

③主な成果

慶弔給付金支給状況

給付事業	件数	給付金額	給付事由	件数	給付金額
結婚祝金	116 件	2,320,000 円	傷病見舞金 60 日	14 件	210,000 円
結婚記念祝 金 25 周年	62 件	1,240,000 円	傷病見舞金 90 日	34 件	1,020,000 円
結婚記念祝 金 50 周年	74 件	3,700,000 円	死亡弔慰金会 員	24 件	720,000 円
出産祝金	151 件	1,510,000 円	死亡弔慰金会 員外	273 件	2,730,000 円
入学祝金(小 学校)	166 件	830,000 円	永年勤続報奨 金 5 年	252 件	1,260,000 円
入学祝金(中 学校)	192 件	960,000 円	永年勤続報奨 金 10 年	135 件	1,350,000 円
古希祝金	129 件	2,580,000 円	永年勤続報奨 金 20 年	34 件	680,000 円
傷病見舞金 30 日	14 件	70,000 円	合 計	1,670 件	21,180,000 円
			前年度合計	1,643 件	21,045,000 円

(2) 勤労者等の健康維持増進に関する事業（定款第 4 条第 8 号）

①目 的

健康を確保して、安心して働くことのできる職場環境の実現に寄与するため、健康診断、人間ドックへの助成等、健康の維持増進に関する事業を実施する。

②事業内容

a. 健康診断、人間ドック助成

藤沢市保健医療センター他 1 2 医療施設と協定契約を締結し、健康診断や人間ドックを受診する会員等に助成金を支給した。

b. 健康の維持増進

スポーツ講座や指圧講座の実施やスポーツクラブの法人会員利用などを実施した。

③主な成果

a. 健康診断、人間ドック助成

事業名	場 所	利用人数
人間ドック利用補助	各指定医療機関(13 施設)	210 人
一般健康診断利用補助	各指定医療機関(11 施設)	463 人
合 計		673 人
前年度合計		611 人

b. 健康の維持増進

実 施 日	事業内容	参加人数
通年	ダンロップスポーツクラブ法人会員利用	829 人
4 月 19 日・20 日	鎌倉七里ヶ浜ゴルフレッスン	11 人
6 月 15 日・17 日	春のハイキング 箱根ジオパークを体感しよう	64 人
7 月 18 日	職場のメンタルヘルス講座	13 人

11月23日・25日	横濱関内周辺史跡散策	56人
合 計		973人
前年度合計		916人

(3) 勤労者等の老後生活の安定に関する事業（定款第4条第9号）

①目的

豊かで充実した退職後の生活を送るために老後関連講座の実施や有益な情報提供、年金共済制度等のあっせん事業及び退職金共済事業を実施する。

②事業内容

- a. 講座、あっせん事業
医療保障セミナーや年金セミナー、介護セミナーなどを実施した。
- b. 退職金共済制度のあっせん
中小企業退職金共済、小規模企業共済のあっせんを実施した。
- c. 退職金共済事業（積立金）
1口800円～最高5口4,000円の積立（任意）
ただし、平成17年5月で新規取り扱いを中止している。

③主な成果

退職金共済事業 給付状況

給付事由	件数	給付金額
福祉年金	3件	993,612円
脱退一時金	156件	106,458,810円
遺族一時金	4件	5,192,181円
退職慰労金	141件	21,956,000円

(旧藤沢市勤労者福祉サービスセンター独自事業)

(4) 勤労者等の自己啓発、余暇活動に関する事業（定款第4条第10号）

①目的

生涯にわたり学び、学習の活動を続けていくことを支援するため、各種教養講座を実施する。また、仕事と生活を両立させ、相乗効果で生活向上を目指す「ワーク・ライフ・バランス」を基調とした家族を含めた余暇の有効活用を図るため、安価で参加しやすい事業を実施する。

②事業内容

- a. 各種セミナー・教室
料理教室、陶芸教室、ガーデニング教室などを実施した。
- b. レクリエーション
(a) イベント等事業の開催
さくらんぼ狩りツアーなどの日帰りバスツアー、各種スポーツ大会、トウモロコシ狩り・ジャガイモ掘り体験、チケットあっせんなどを実施した。



③主な成果

- a. 各種セミナー・教室

実施日	事業内容	参加人数
4月18日	春のチーズとワインのマリアージュ教室	36人
5月10日	鎌倉明月窯 陶芸教室	19人
8月30日	親子で作ろう プラモデル教室	49人
9月20日	バーベキューアドバイザー検定講習会	56人
10月13日・19日	競馬教室	40人
10月24日	日本酒のタベ in 天青	19人
11月29日	古都鎌倉 市川紀元フォトセッション	10人
12月13日	寄せ植えアレンジ教室	34人
2月21日	スターバックスコーヒーセミナー	21人
3月29日	苔玉教室	29人

合 計	313 人
前年度合計	257 人

b. レクリエーション

実 施 日	事業内容	参加人数
4月6日	桜の名所新宿御苑とつきぢ田村の昼食ツアー	65人
5月18日	ロールケーキ&チキンラーメンを作ろうツアー	29人
5月25日	爆笑ライブ 綾小路きみまると川越芋会席ツアー	45人
6月1日	キス釣り大会 in 江の島	95人
6月8・10日	山梨さくらんぼ狩りと身曾岐神社参拝と花小鉢狩りツアー	111人
7月5・6・13・14日	ジャガイモ掘りとトウモロコシ狩り体験	827人
7月25日	ボウリング大会	54人
8月3日	リニア見学センターとトレジャーハンティング体験ツアー	31人
8月10・11日	白樺湖花火大会観覧付白樺湖ビューホテル宿泊ツアー	65人
8月19日	海の家西浜亭での花火鑑賞会	138人
8月31日	涼を求めて名物豆富と梨食べ放題ツアー	33人
9月7日	ソフトボール大会（試合途中降雨により中止）	109人
9月15日	特別映画鑑賞会	230人
9月20日	横須賀軍港めぐりと横浜チャタリングセールバスツアー	38人
10月4日～5日	スパリゾートハワイアンズと福島・茨城を巡るバスツアー	41人
10月5日	イナダ五目釣り	42人
10月19日	アジ五目釣り	39人
10月25日～28日	サツマイモ&落花生掘り体験	400人
11月16日	昇仙峡の紅葉とワイン工場見学ぶどう狩りバスツアー	76人
11月16日	フットサル大会	中止
11月30日	カワハギ釣り in 片瀬	37人
12月6日	東京ディズニーランドパーク・ファン・パーティー	730人
12月7日	アマダイ釣り in 茅ヶ崎	18人
12月7日	アマダイ釣り in 小坪	13人
12月14日	年末！Wお買い物バスツアー	120人
1月16日～3月	特選いろいろ選べるバスツアー	44人
1月25日	富士山浅間大社・大井川鐵道SL乗車祈願バスツアー	91人
3月1日	房総の味覚いちご狩りと浜焼&爆笑ものまねバスツアー	53人
合 計		3,574人
前年度合計		3,172人

c. 観劇・観戦入場券等割引あつせん

実 施 日	事業内容	枚数
4月5日	大相撲藤沢場所	21枚
4月9日	ディズニーライブ「ミッキーのマジックショー」	12枚
4月29日	ミュージカル「レディ・ベス」	14枚
5月3・4日	プリンスアイスワールド2014	89枚
5月17日	海援隊トーク&ライブ2014	12枚
5月17日	森山良子コンサート2014	57枚
5月24・25日	宝塚歌劇 セレブレーション100	20枚
5月28・29日	プロ野球 巨人×楽天戦	28枚
6月4日	氷川きよしコンサートツアー2014	27枚
6月14日	ベルリン交響楽団	9枚
6月14日	鼓童ツアー2014	26枚
6月21日	野村萬斎 狂言の現在2014	20枚

6月22日	海辺のカフカ 東京公演	21枚
6月26日	松竹大歌舞伎	48枚
7月1日～12月31日	109シネマズ共通チケット	2,993枚
7月1日	ミスタードーナツ500円商品券	2,050枚
7月9日～10月20日	オルセー美術館展	144枚
7月11・12日	プロ野球 巨人×阪神戦	62枚
7月12・13日	ミュージカル「シアター・アクト」	21枚
7月16日～9月15日	ヨコハマ恐竜展	464枚
7月19日～9月23日	メトロポリタン美術館 古代エジプト展	52枚
7月20日	ハピネスチャージプリキュア ミュージカルショー	110枚
7月21日	コロッケコンサート2014	67枚
7月21・26日	劇団四季「リトルマーメイド」	50枚
7月26日	ビリー・ヴァーン・オーケストラ	20枚
7月26・27日	ブロードウェイミュージカル「ピーターパン」	16枚
8月1日	ハーゲンダッツ ミニカップギフト引換券	1,147枚
8月1日	ジェフグルメカード	459枚
8月2・3日	ポリシヨイサーカス横浜公演	78枚
8月19日	白石加代子「百物語シリーズ」	15枚
8月23日	杏里LIVE TOUR 2014	39枚
8月23・24日	ディズニー・オン・アイス	126枚
9月13日	エロール・バレエ～メン・イン・ピンク・タイト～	27枚
9月13日～11月19日	ボストン美術館浮世絵名品展	92枚
9月23日	横浜マリノス×サンフレッチェ広島戦	11枚
9月27日	川井郁子 ヴァイオリンリサイタル	28枚
9月28日	湘南ベルマーレ×FC岐阜戦	9枚
10月4日	湘南ベルマーレ×愛媛FC戦	10枚
10月4日・5日	ミュージカル ミスサイゴン	28枚
10月11日～12月14日	ウフィツィ美術館展	94枚
10月18日	横浜Fマリノス×清水エスパルス戦	7枚
10月19日	湘南ベルマーレ×V・ファーレン長崎戦	11枚
10月26日	横浜Fマリノス×セレッソ大阪戦	22枚
10月27日	坂本冬美コンサート2014	28枚
11月1日	マックカード500円券	3,008枚
11月1日	こども商品券	155枚
11月9日	かまくら名人劇場	37枚
11月12日	大月みやこコンサート2014	19枚
11月29日	全日本プロレス チャリティー藤沢大会	13枚
12月6日～3月1日	ホイッスラ展	113枚
12月18日	サンクトペテルブルグ室内合奏団	27枚
12月26日	綾香 LIVE TOUR 2014	20枚
1月1日～6月30日	109シネマズ共通チケット	3,390枚
1月4日	新春特選落語会	30枚
1月14日～4月5日	みちのく仏像展	29枚
1月17日	音楽の絵本 ダンディズム	23枚
1月17日	ジャニーズワールド	14枚
1月29日	研ナオコ・野口五郎 コンサート	31枚
2月14日	落語鑑賞会(春)	57枚
3月8日	おかあさんといっしょ	60枚
3月14日・15日	市川海老蔵特別公演「源氏物語」	40枚
3月14日～6月1日	大アマゾン展	63枚
3月28日	仮面ライダースーパーライブ	20枚

3月28日	Endless SHOCK	16枚
合 計		15,849枚
前年度合計		13,883枚

d. 遊園地・テーマパーク等利用券の割引あつせん

実 施 日	事業内容	枚数
通年	東京ディズニーリゾート特別利用券（申請件数）	3,049枚
4月1日～5月5日	杉山いちご園 割引利用券（前期）	37枚
4月1日～5月10日	津久井浜観光農園 いちご狩り割引利用券（前期）	246枚
5月15日～6月16日	藤沢市内フルーツトマト割引利用券	1,517枚
6月1日～8月15日	茅ヶ崎市「開工房」ブルーベリー園割引利用券	23枚
7月1日	湯乃市 平日入館回数券	236枚
7月20日～8月31日	宮原観光農園 ブルーベリー園割引利用券	247枚
8月1日	野天湯元 湯快爽快ちがさき入館回数券	525枚
8月1日	箱根小涌園 ユネッサンパスポート前売券	358枚
8月1日～10月31日	大下園 梨・ブドウ直売割引利用券	674枚
8月1日～10月31日	高橋果樹園 梨・りんご直売割引券	612枚
11月1日	新江ノ島水族館 前売入場券	566枚
11月15日～5月31日	あしがら温泉 おんりーゆー入浴+バイキングセット	700枚
11月1日～11月30日	鈴木園 柿もぎ取り体験割引券	348枚
10月10日～12月25日	矢子みかん園割引利用補助	1,680枚
10月1日～12月31日	釣りクーポン券	18枚
12月1日～25日	クリスマスケーキ割引利用券	231枚
1月10日～3月31日	杉山いちご園 割引利用券（後期）	122枚
1月10日～3月31日	津久井浜観光農園 いちご狩り割引利用券（後期）	83枚
1月17日～3月31日	サンリオピューロランド共通パスポート	68枚
2月1日～1月31日	天成園日帰り温泉券	479枚
3月1日	湯乃市 平日入館回数券	359枚
3月1日	東名厚木健康センター入浴券	314枚
合 計		12,492枚
前年度合計		11,772枚

e. 食事チケット割引あつせん

実 施 日	事業内容	枚数
4月1日～9月30日	インターコンチネンタルホテル ランチ券	1,027枚
6月1日～12月15日	横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ 共通ランチ券	1,058枚
6月6日～9月30日	インターコンチネンタルホテル ビアガーデンチケット	583枚
7月22日～2月28日	茅ヶ崎 天青 吟望食事券	814枚
8月3日～8月24日	鎌倉プリンスホテル シーサイドサマーブッフェ	718枚
9月1日～3月31日	横浜ベイホテル東急 カフェトスカランチ券	682枚
9月1日～3月31日	横浜ベイホテル東急 クイーンアリスディナー券	100枚
11月15日～3月31日	横浜ロイヤルパークホテル スカイバイキングチケット	1,400枚
11月15日～8月31日	ホテルオークラ東京ベイランチチケット	158枚
1月1日～6月30日	鎌倉プリンス ル・トリアノンランチチケット	340枚
1月1日～4月30日	雛鮎お食事券	855枚
1月13日～3月13日	隠れ里車屋 食事券	500枚
1月16日～6月30日	叙々苑 A焼肉ランチチケット	233枚
合 計		8,468枚
前年度合計		7,567枚

f. 保養施設宿泊助成

(会員 1泊につき 2,000 円 同居家族 1泊につき 500 円) ※年間 3 泊限度

宿泊助成者数	3,716 人	うち会員	2,853 人
		うち同居家族	863 人
前年度数	3,705 人		

g. 共同事業

一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンターや県内のサービスセンター等と連携し、「地引網」、「ゴルフコンペ」、「フットサル大会」、「婚活パーティー」などのレクリエーション事業及び新江の島水族館などのチケット共同仕入れ等を、スケールメリットを活かした共同事業として実施した。

実施日	事業内容	参加人数
6月28日	10市共同事業 鶴沼海岸地引網大会	204人
7月6日	6市共同事業 ゴルフコンペ	11人
9月6日・7日	新江ノ島水族館 お泊まりナイトツアー	10人
11月8日	ソフトボール県大会	24人
1月25日	フットサル県大会	10人
2月8日	婚活パーティー in 町田	24人
合 計		283人
前年度合計		264人

(5) 勤労者等の財産形成に関する事業 (定款第4条第11号)

①目的

在職中からの財産形成を図ることが重要であるため、ライフサイクルに対応した計画的な財産形成を行えるよう、有益な情報提供及び関連講座等を実施する。

②事業内容

a. 各種講座、セミナーを実施した。

実施日	事業内容	参加人数
3月14日	子育て世代のための大增税に備えるミラクルマネー講座	11人
合 計		11人

(6) その他事業 (定款第4条第13号)

①目的

会員及び家族への情報提供のため、会報誌、ガイドブックなどの発行を積極的に実施する。また、会員の代表で組織する運営協議会及び推進員全体会議を開催する。

②事業内容

a. 会報誌「サービスセンターニュース (しおかぜ湘南)」を発行した。

4月・6月・8月・10月・12月・2月の各1日に期間限定の各事業・インフォメーション・健康コラム・自己啓発記事などを掲載した会報誌を発行し、情報提供を行った。

b. ガイドブックを発行した。

年間契約施設や人間ドック指定施設案内など常時利用可能なサービス記事などを掲載したガイドブックを年1回発行し、情報提供を行った。

c. ホームページを運営した。

事業内容や有意義な情報などを広く会員や家族に周知するためホームページを運営し随時情報を更新した。

d. モバイルシステムを運営した。

即時性のある情報を携帯情報端末向けに発信し、時代や技術に対応した情報提供を行った。

③主な成果

a. 会報誌「サービスセンターニュース (しおかぜ湘南)」を発行した。

b. ガイドブックを4月に発行した。



- c. ホームページの更新を行った。
- d. モバイルシステムの運営を行った。

モバイル登録会員状況

平成 26 年 4 月 1 日	270 人
平成 27 年 3 月 31 日	363 人
増 減	93 人

④会議開催

- a. 運営協議会・推進員全体会議 平成 26 年 4 月 25 日（金）藤沢市民会館 会議室
平成 25 年度事業報告他
- b. 運営協議会 平成 26 年 8 月 22 日（金）藤沢商工会館 会議室
平成 25 年度事業決算報告他
- c. 運営協議会・推進員全体会議 平成 26 年 11 月 6 日（木）藤沢商工会館 会議室
平成 26 年度事業前期実施報告他
- d. 運営協議会 平成 27 年 2 月 20 日（金）藤沢商工会館 会議室
平成 27 年度事業実施計画について他

(7) 勤労者等相談事業及び勤労者福祉講座事業（定款第 4 条第 13 号）

①目 的

鎌倉市在住・在勤の勤労者等を対象に労働相談、労働法律相談、メンタルヘルス相談、就労支援相談及び勤労者福祉講座事業を実施する。

②事業内容

- a. 労働相談 労使間や勤労者に生じる労働問題に関する社会保険労務士による相談業務
- b. 労働法律相談 法的判断を必要とする労働問題に関する弁護士による相談業務
- c. メンタルヘルス相談 精神的なストレス・悩みに関するカウンセラーによる相談業務
- d. 就職支援相談 キャリアカウンセラーのアドバイスによる就労支援業務
- e. 勤労者福祉講座 T O E I C 講座やライフプランセミナー等の自己啓発に係る講座の実施

③主な成果

a. 労働相談

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	小計
4 人	2 人	3 人	0 人	2 人	2 人	13 人
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
3 人	1 人	0 人	1 人	1 人	2 人	21 人

前年度 合計 18 人

b. 労働法律相談

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	小計
1 人	0 人	2 人	2 人	3 人	3 人	11 人
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
2 人	2 人	1 人	0 人	0 人	0 人	16 人

前年度 合計 27 人

c. メンタルヘルス相談

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	小計
1 人	1 人	2 人	1 人	3 人	2 人	10 人
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
2 人	2 人	2 人	3 人	1 人	2 人	22 人

前年度 合計 20 人

d. 就職支援相談

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	小計
2 人	2 人	3 人	2 人	2 人	2 人	13 人
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計

1人	1人	1人	0人	2人	3人	21人
----	----	----	----	----	----	-----

前年度 合計 14人

((1)～(6)は、藤沢市、鎌倉市及び茅ヶ崎市からの負担金事業、(7)は、鎌倉市からの受託事業)

Ⅲ. 公益目的達成受託等事業

1. 情報活用事業 (ASP)

(1) コンテンツ運営管理事業 (定款第4条第5号)

①目的

地域情報化に寄与するために、藤沢市の情報等をインターネット上に公開し、市民がいつでも情報を閲覧できる環境を整備する。

②事業内容

コンテンツの作成・管理等を受託して実施した。

- a. 広報ふじさわホームページ作成業務 (藤沢市からの受託事業)
- b. 藤沢市インターネットセキュリティ対策業務 (藤沢市からの受託事業)
- c. 藤沢市立看護専門学校ホームページ作成業務 (藤沢市からの受託事業)
- d. ふじさわ観光名産品協議会ホームページ更新業務 (ふじさわ観光名産品協議会からの受託事業)

③主な成果

随時コンテンツの更新を行い、広く情報提供を行った。

2. 情報システム運営事業 (ISP)

(1) インターネット運営事業 (定款第4条第5号)

①目的

藤沢市域の中小企業及び市民の情報発信機能を高め、市域の情報化を推進する。

②事業内容

企業及び市民を対象にインターネットサービスプロバイダ事業の運営を行った。

- a. フレッツ接続サービス
- b. ダイアルアップ接続サービス

③主な成果

CITYFUJISAWA会員数 2, 377件
(ブロードバンド 1,452名、ダイヤルアップ 925名)

(2) サーバ・コンテンツ運営管理事業 (定款第4条第5号)

①目的

地域情報化に寄与するため、サーバ運用を行うための設備を用意し、サーバ管理を希望するユーザーに対して安定した環境を提供するとともに、コンテンツを発信できる環境を構築する。

②事業内容

サーバ機器の安定的な運営・管理やコンテンツの作成・管理等を受託して実施した。

- a. 藤沢市文書目録公開用サーバ運営管理業務 (藤沢市からの受託事業)
- b. 藤沢市公開用GISサーバハウジング等業務 (藤沢市からの受託事業)
- c. 藤沢市インターネット活用業務 (藤沢市からの受託事業)
- d. 藤沢市情報検索システムWEBサーバ運営管理業務 (藤沢市からの受託事業)
- e. 藤沢市文書館ホームページサーバ運営管理業務 (藤沢市からの受託事業)
- f. 藤沢市ごみ検索システム運営管理業務 (藤沢市からの受託事業)
- g. みなパーク施設無線機器管理業務 (藤沢商工会議所からの受託事業)
- h. 商店街ホームページシステム運営管理業務 ((公社) 藤沢市商店会連合会からの受託事業)

- i. 藤沢市リサイクルプラザサーバ運営支援業務（NPO法人からの受託事業）
 - j. 藤沢市ごみ検索システム改善及びごみ検索アプリ開発業務（藤沢市からの受託事業）
- ③主な成果
期間中、安定したサーバの維持管理を行った。

3. データ入力事業

(1) 情報管理データ入力事業（定款第4条第6号）

- ①目的
藤沢市の行政情報その他の情報管理業務を受託し、地域情報化に寄与することを目的とする。
- ②事業内容
藤沢市の行政情報等のデータ入力業務（納税、料金、教育、福祉、医療他）を行う。
- ③主な成果
パンチ件数
- | | | | | |
|-------------------|------|----------|------|----------|
| 藤沢市からの受託事業 | 26年度 | 904,870件 | 25年度 | 862,573件 |
| その他受託（全国社会福祉協議会等） | 26年度 | 1,558件 | 25年度 | 51,893件 |
- （藤沢市及び他団体からの受託事業）

4. その他事業

(1) 湘南スマートフォンアプリコンテスト事業（定款第4条第5号）

- ①目的
行政への市民参加や官民連携の促進が期待される、オープンデータ・オープンガバメントの取り組みを促進することを目的とする。
- ②事業内容
スマートフォンアプリコンテストを実施した。
- ③主な成果
募集部門としてアプリ部門・アイデア部門を設け、平成26年9月1日からホームページ上に募集要項・申込書を公開し、平成26年12月13日には第一次審査通過者による第二次審査（公開プレゼン）を実施した。
- 募集期間 平成26年10月 1日～10月31日
第一次審査 平成26年11月13日（木）
第二次審査（公開プレゼン） 平成26年12月13日（土）*表彰式も実施
- a. コンテスト応募総数：アプリ部門16件、アイデア部門15件
b. 公開プレゼン来場者数：110名
c. 受賞者一覧
- 【アプリ部門】
- (a) 大賞（副賞：賞金20万円、NECタブレット）
作品名）バリアマップ
発表者）湘南工科大学工学部コンピュータ応用学科 長沢研究室
 - (b) 優秀賞（副賞：賞金5万円、NECタブレット）
作品名）藤沢らくらく分別ごみ
発表者）ビーダコモダ
 - (c) 入賞（副賞：商品券5千円分、Tポイントカード5千円分）
作品名）レジェンドパトローラー
発表者）株式会社ロケッコ
作品名）耳から情報、一人でもつながっている安心
発表者）結ライフコミュニケーション研究所
作品名）にげるーと ～みんなでつくる防災マップ～
発表者）湘南 Apps!
 - (d) 審査員特別賞（副賞：村井審査委員長著書「インターネットの基礎」）

作品名) 藤沢らくらく分別ごみ

発表者) ビーダコモダ

【アイデア部門】

(a) 大賞 (副賞: 賞金5万円、富士通タブレット)

作品名) ふじさわ生活・観光・健康アプリ

発表者) 山内 若菜

(b) 優秀賞 (副賞: 賞金2万円、NECタブレット)

作品名) エコネクション・ワールド

発表者) 眞鍋 壮裕

(c) 入賞 (副賞: 商品券5千円分、Tポイントカード5千円分)

作品名) レンタルファーム・ドットコム

発表者) 株式会社アンドユー

作品名) おいらの自転車はどこ?

発表者) 能 明彦

作品名) ソフトバンドでPPK

発表者) 湘南ピンピンコロリ

(d) 審査員特別賞 (副賞: 村井審査委員長著書「インターネットの基礎」)

作品名) エコネクション・ワールド

発表者) 眞鍋 壮裕



(2) 新春経済講演会事業 (定款第4条第2号)

①目的

急速に変化する内外の経済情勢に対応し、時代を切り開く事業経営等について、内外の最先端の視点を持つ有識者あるいは最先端の事業に係る経営者等から学び、もって市内企業の経営刷新に資する。

②事業内容

経済3団体 (藤沢商工会議所・藤沢市商店会連合会・当財団) 主催の賀詞交歓会と経済展望に関する講演会を開催した。

テーマ 「未来都市フジサワ」

～F u j i s a w a S S T (サステナブル・スマートタウン) が目指す未来～

講師 F u j i s a w a S S T マネジメント (株) 代表取締役社長 宮原智彦 氏

③開催時期

平成27年 1月 9日 (金)

④主な成果

参加人数 152名

(3) 平成26年度ビジネスマッチング業務 (定款第4条第3号)

①目的

大和市中小企業の経営安定のため、企業が有する特殊技術や独自技術を活用して、新規顧客や提携先を開拓する。

②事業内容

企業が有する特殊技術・独自技術等の内容及び販路拡大に関するニーズ等を把握し、支援企業に対するビジネスマッチングを実施する。

③主な成果

マッチング先となる企業を紹介しながら、販路拡大に繋がるような支援を行った。

期間内に行ったマッチングは計22件(うち藤沢市内の企業や支店は6件)

(大和市からの受託事業)